

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：シニア活躍推進課

担当名：就業支援担当

内線：4543

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B69	シニアの多様な働き方支援事業		一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	シニア活躍推進事業費	
事業期間	令和 2年度～ 令和 3年度	根拠法令	雇用対策法第5条		宣言項目	05	シニアの活躍推進	
					分野施策	030728	高齢者の活躍支援	
1 事業概要	シニアの働き方への希望は多様である。きめ細かな就業支援や起業など会社勤務以外の働き方の提案により、シニアが個々の意欲や希望に沿って働くことができるよう支援する。		5 事業説明					
(1) セカンドキャリアセンター運営事業 △3,152千円 事務局の必要品、チラシ発送の必要数が当初の見込みを下回ったこと等による減			(1) 事業内容 ア セカンドキャリアセンター運営事業 県内9か所(※)において、シニアをはじめとする全ての求職者を対象に、就職相談から職業紹介まで一体的に実施する。 ※ さいたま市、所沢市、草加市、川越市、加須市、春日部市、深谷市、秩父市、伊奈町 イ シニアの起業等支援事業 起業、在宅ワークなど会社勤務以外の働き方をセミナーを通して提案する。					
(2) シニアの起業等支援事業 △711千円 チラシ発送の必要数が当初の見込みを下回ったこと及び業務委託に係る契約差金等による減			(2) 事業計画 ア セカンドキャリアセンター運営事業 ・ 利用者数 目標：13,300人(うち、シニア：9,900人) ・ 就職確認者数 目標：1,650人(うち、シニア：1,260人) イ シニアの起業等支援事業 ・ セミナー参加者数 目標：500人 ・ 何らかの取組を始める意欲を持った人の割合 目標 80%以上					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(3) 事業効果 身近な地域での就業支援や多様な働き方の提案により、シニアが意欲や希望に応じて生き生きと働くことが可能となる。					
3 地方財政措置の状況 なし			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ハローワーク、各市町村労働部門、その他シニア支援に関する機関と適宜連携し、支援活動を行っていく。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.6人=24,700千円			(5) 補正予算の概要 ア 事務局の必要品、チラシ発送の必要数が当初の見込みを下回ったこと等による減額 イ チラシ発送の必要数が当初の見込みを下回ったこと及び業務委託に係る契約差金等による減額					
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△3,863						△3,863	175,461
現計額	179,324						179,324	